

活動基本方針：

- (1) 「食」の価値を自然にかつ効果的にアピールできる仕組み造りに向けた環境の基盤整備の推進
- (2) 食による健康長寿社会の実現を目指し、国民の健康労働寿命の延伸と機能性食品産業振興への貢献
- (3) 産官学政での議論を通じ、食の研究と産業とを繋ぐ政策提言の実行
- (4) 機能性表示食品制度の見直しに向けた提言・要望およびパブコメ等への意見提出をJABEX等関係機関とも連携し実施

2025年度（令和7年度）活動：

国民の健康寿命の延伸と産業振興への貢献を目指し、バイオ戦略2020に紐づく活動を推進し、講演会や会員相互の意見交換などを通じて「食品」に関わる法律・制度の見直しに向けた要望と提言を纏め、JABEX等と連携して関係機関へ提出する。機能性食品産業において、一企業では解決を図ることが難しく、業界一丸となって議論すべき中期テーマとなりうる課題を研究会で議論し、食品産業のイノベーションとグローバル展開を見据えた新事業創出に繋げる。

具体的（提言・要望）活動：

個別ヘルスクレームの拡大議論ではなく、国の健康施策における食の3次機能の位置づけの確立に向けた活動を目指す

- (1) 食の健康機能が役立つ範囲の再検討（研究紹介）
- (2) ヘルスケア領域における医食共存のあり方の検討

研究会・講演会（JBA会員、他公開）：

＊研究会・講演会を年5回実施

連携：

- (1) 健康食品産業協議会、日本健康栄養食品協会、抗加齢協会、
- (2) 日本抗加齢医学会
- (3) JABEX日本バイオ産業人会議、関西拠点の関連団体（近畿バイオ協会等）